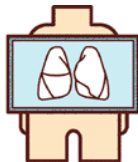


経過	入院1日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目～管が抜けるまで	入院8日目（退院予定）
月/日	(/)	(/)	(/)	(/ ~ /)	(/)
達成目標	1.不安や疑問を表出できる 2.治療内容が分かる	3.痛みのコントロールが出来る 4.息苦しさが軽減される			5.胸の管が抜けて退院できる
治療 処置	●胸のレントゲン写真をみて、 胸に管を入れることがあります 	●体温・脈拍・呼吸・血圧の 測定を毎日行います ●胸に管が入っています 抜けないよう注意して下さい ●回診で胸の管の挿入部の確認 をします		●空気洩れの有無を確認し、 管を抜く準備をします ●翌朝レントゲン結果により 胸の管を抜きます	●管を抜いた傷口を消毒し、 保護テープを貼ります 
点滴	●基本的に点滴はありません				
内服薬	●痛みが強いときは、我慢せずに声をかけて下さい。痛み止めをご用意できます				
検査	●必要に応じて採血、検尿、 レントゲン、CT、心電図の検査 があります	●胸部レントゲンを撮影し経過をみていきます。			
食事	●食事の制限はありません  				
活動	●院内自由 ●ベッドギャッジアップは呼吸改善のために行います				
清潔	●胸の管が入っている時は下半身のみのシャワーとなります				●胸の管が抜けた翌日に 全身シャワー浴が できます 
説明	●医師より病状の説明があります			●空気洩れが止まらなければ 手術に移行する場合もありま す	●主治医から退院の許可があり 退院日が決まります。 退院日に外来の予約票と退院時 の処方薬をお渡しします。
備考					●胸の管を抜去した翌日、 レントゲンで肺の縮まりが ない時は退院が可能です

入院期間については現時点で予想されるものです。

担当看護師： _____

患者・家族： _____